

令和6年 国民スポーツ大会フェンシング競技 長野県代表 選手選考基準

各種別において、国民スポーツ大会参加資格の特例措置の該当トップアスリートが出場可能な場合は、県予選会欠場であっても長野県フェンシング協会（以下：長F協）理事会の決定をもって、優先的に北信越国スポおよび本国スポの県代表選手とすることがある。出場可能なトップアスリートが複数名存在する場合は、日本フェンシング協会の発表する順位を考慮し、強化部で長野県重点種目を選定後、長F協理事会に諮り決定する。

トップアスリート出場を優先するため、県予選会での上位入賞者が県代表とならない場合もある。

また、北信越国スポを欠場したトップアスリートが本国スポに参加できる場合は、県代表候補に加えて再選考し長F協理事会で3名を決定する。成年男子の予選日程については別に定める。

<北信越国体>

(1) 成年女子

当該年度の本国スポでの実施種目の県予選会を行い、県代表候補3名を選出する。なお、国スポ監督資格を有する者が含まれるように選出する。但し、重点種目設定をした場合は、県予選会の実施種目を1種目とする。

各種目の順位ポイントは、1位8点・2位5点・3位4点・4位3点・5位2点・6位1点を与える。県予選を実施した種目の合計ポイントの上位3名（監督資格を有する者含む）を県代表候補とする。

以上をもとに長F協理事会で3名を決定する。

(2) 少年男子・少年女子

県代表候補は各4名とする。

各予選で順位ポイントは、1位8点・2位5点・3位4点・4位3点・5位2点・6位1点を与える。順位ポイントの合計上位3名が北信越国スポの代表に内定する。ポイント合計で並んだ場合は該当者同士でバラージュを行う。

男女とも残り1名については、予選会にエントリーした者のうちから日ごろの練習の取組み状況及び試合でのプレー内容や結果など総合的に判断し、強化部で選出する。

以上4名と参加可能な少年種別のトップアスリートの内から、長F協理事会で4名を決定する。

<本国体>

(1) 成年男子

当該年度の本国スポでの実施種目の県予選会を行い、県代表候補3名を選出する。なお、国スポ監督資格を有する者が含まれるように選出する。但し、重点種目設定をした場合は、県予選会の実施種目を1種目とする。

各種目の順位ポイントは、1位8点・2位5点・3位4点・4位3点・5位2点・6位1点を与える。県予選を実施した種目の合計ポイントの上位3名（監督資格を有する者含む）を県代表候補とする。

以上をもとに長F協理事会で3名を決定する。

(2) 成年女子

原則、北信越国スポ出場選手をそのまま本国スポ出場選手とする。

(3) 少年男子・少年女子

北信越国スポ出場選手4名の中から3名以内を選考する。

選出方法は、日ごろの練習の取組み状況、北信越国スポでのプレー内容と試合結果など総合的に判断し強化部で県代表候補を選考し、理事会で決定する。